

## 平成23年度漁場改善事業

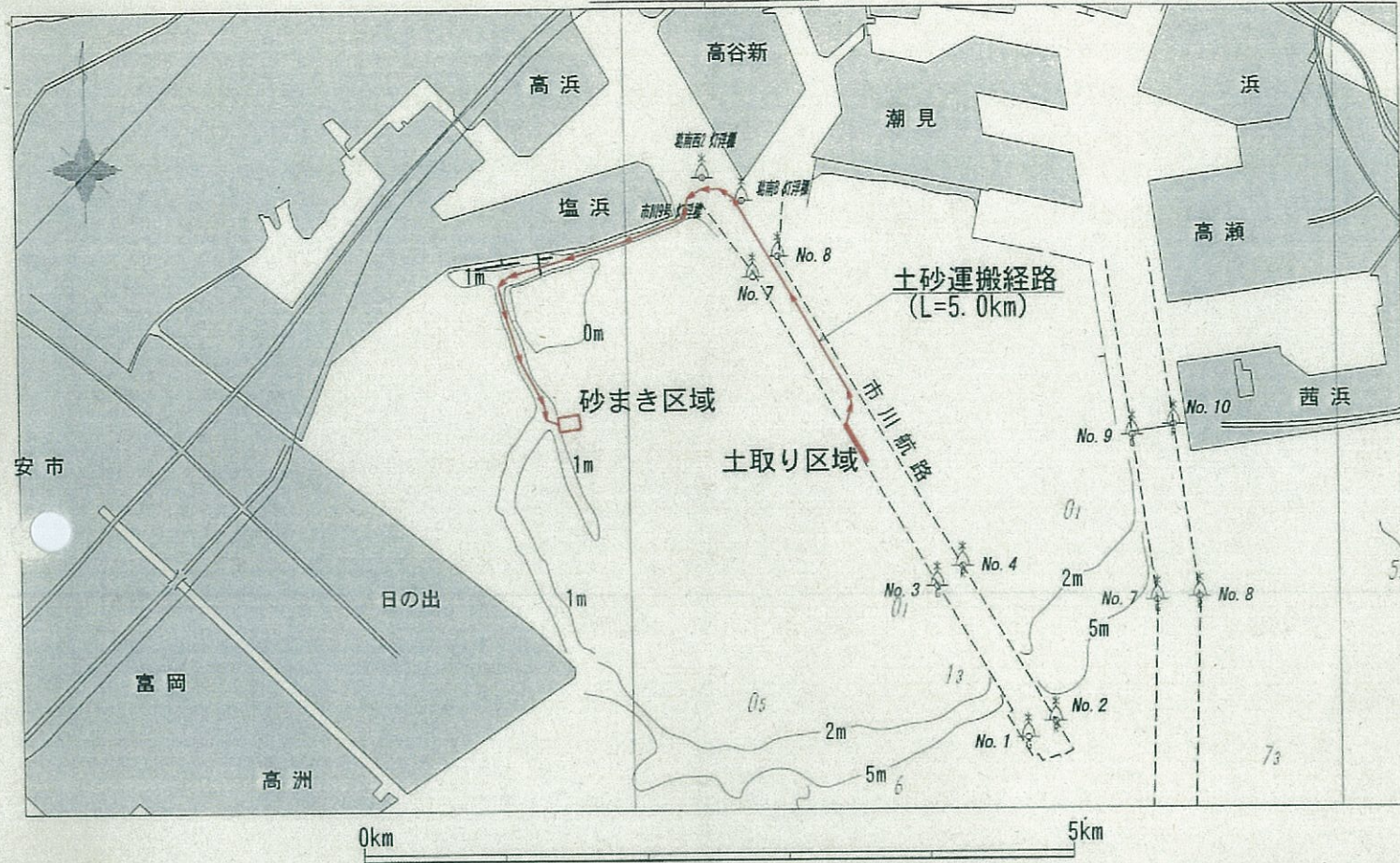
- 1 **事業主体** 市川市行徳漁業協同組合，南行徳漁業協同組合
  
- 2 **現況** 東京湾北部に位置する市川市地先海面では，底質の悪化や流れの停滞等によりアサリ等の生産の減少が生じている漁場がある。
  
- 3 **事業の目的及び事業の効果**
  - (1) **目的** 市川市塩浜1丁目地先の市川市行徳漁業協同組合及び南行徳漁業協同組合の共同漁業権の設定された漁場の環境改善を図るため，市川航路法面からの砂供給による漁場改良事業を行う。
  - (2) **効果** 約1,900立方メートルの砂供給を行うことで，漁業権漁場内の底質改良が見込まれる。
  
- 4 **事業の規模及び構造**

市川航路内の航路法面約6,000平方メートルから市川塩浜1丁目地先の干潟沖合約3,000平方メートルへ，約1,900立方メートルの土砂（砂質土）を運搬する。
  
- 5 **実施期間** 平成23年5月～6月

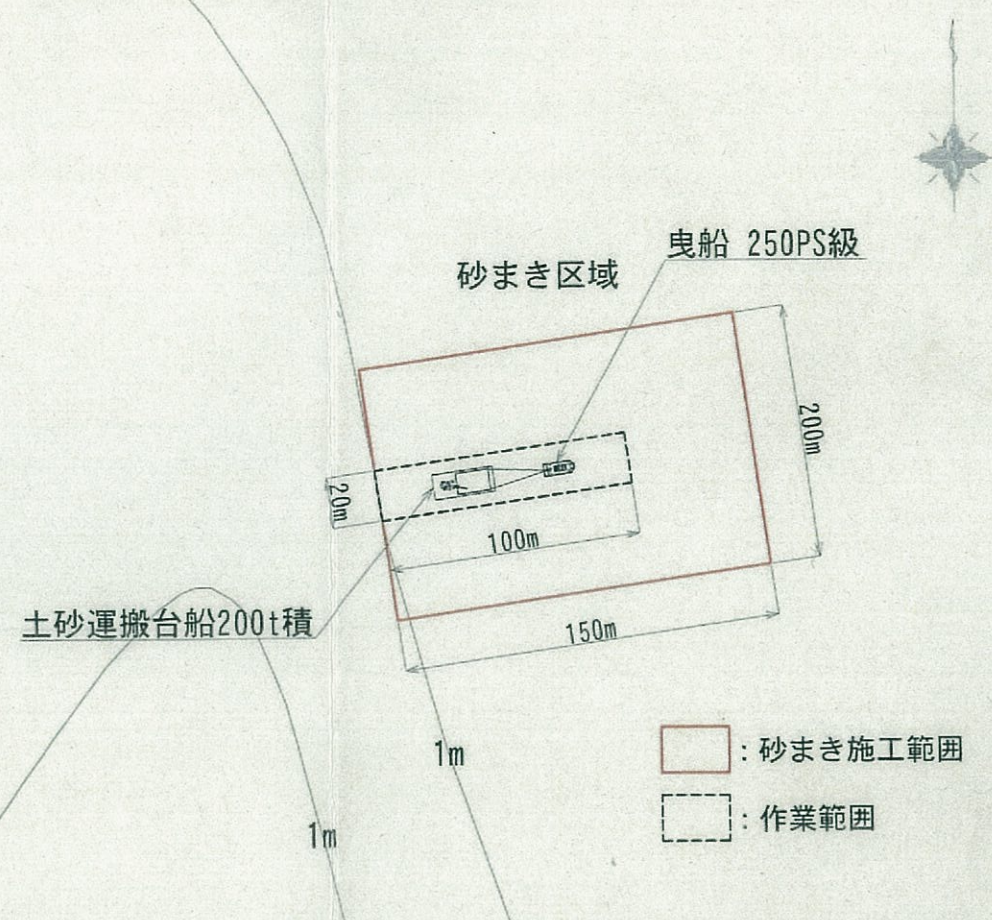


# 状況平面図

## 全体位置図



## 砂まき区域詳細状況図



## 土取り区域詳細状況図

